

事業所名		久喜市立のぞみ園		支援プログラム（参考様式）		作成日		令和7 年		3 月		29 日	
法人（事業所）理念		『人間の尊重と地域社会との共生』 啓和会は、障害をもった子供の「親の思い」が原動力となって設立された法人です。「思い障害があっても、人として大切にされ、生まれてきて良かったと思える人生を送って欲しい」という親の願いと、「施設は地域を離れて勝手にひとり歩きしない。地域とともに支え合い、地域とともに歩んでいく」という設立時の誓いが、「人間の尊重と地域社会との共生」という理念を生みました。この設立理念は、啓和会を支える根幹であり、ゆるがない不変的な考え方として、時代を越えて引き継いでいく基本理念です。											
支援方針		・お子様やご家族の気持ちを大切にした支援を行います。 ・スモールステップで、楽しい遊びを通した支援を行います。 ・「やってみたい！」とチャレンジする意欲を育て、「できた！」という喜びを共有して、自立に向けたサポートをします。											
営業時間		9 時 30 分 から 15 時 30 分 まで				送迎実施の有無		あり		なし			
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・心身ともに健康に過ごせるように、登園時の健康状態をご家族と情報共有や相談、助言をしながら支援をします。 ・基本的生活習慣（食事、排泄、着替え等）や動作を身につけていけるように、わかりやすい声かけや環境の設定をします。											
	運動・感覚	・個々の身体の状態に応じながら、様々な運動あそびや感覚あそびを行います。 運動…粗大運動（姿勢保持や、体を大きく使う運動）や微細運動（手先や道具を使った細かな動き）に取り組み、発達を促します。 感覚…個々の持つ感覚を把握、配慮しながら視覚、聴覚、触覚、前庭覚、固有覚等が経験できる感覚あそびを行います。 ・理学療法士によるPT指導を行います（月1回）。PTからの指導や助言を日々の支援に取り入れて支援をします。											
	認知・行動	・個々の持つ認知の特性や認知発達の状態を把握して、課題に沿った支援を行います。 ・物や人の名前、日課の流れ、時間など、分かりやすいように工夫しながら具体的に伝えます。 ・お子様が物事や情報をどう感じとり、どのような行動をするかを知り、適切な方向へ導いていけるように支援をします。											
	言語 コミュニケーション	・話し言葉や表情や仕草、行動などからお子様の気持ちを汲み取ります。お子様の気持ちの共感や、汲み取った気持ちをことばに変えて伝える支援をします。 ・言葉だけでなく、気持ちの表出の手段（指差し、サイン、写真等）を活用し、意思の伝達がスムーズにいくように支援します。 ・子ども同士のやりとりの援助や、状況に応じた「聞く力」も育てていけるように、個々の発達段階に配慮しながら支援をします。 ・言語聴覚士によるST指導を行います（月1回 グループ指導）。STからの指導や助言を日々の支援に取り入れて支援をします。											
	人間関係 社会性	・お子様の好きなことを見つけたり、保育士と一緒に楽しく遊ぶことから、人への信頼や安心感を育てていけるように支援します。 ・一人あそびから、友達に興味を持ち保育士が仲介して一緒に遊ぶ→集団あそびに参加することができるようにお子様の様子を見ながら支援します。 ・集団生活に必要なルールやマナーを分かりやすく伝えていきます。											
家族支援		・保護者の方と情報交換をしながら相談事に応じ、一緒にお子様の成長についてアドバイスをしたり考えていきます。 ・就学に関する情報の提供や相談、座談会を実施し、就学支援を行います。				移行支援		・保育園、幼稚園への移行の相談を行います。 ・移行先との連絡調整、訪問を行い、連携を図ります。					
地域支援・地域連携		・久喜市こども家庭保健課、相談支援センター、幼稚園、保育園等の地域の関係機関と情報共有を行い、各方面から支援ができるように連携を行います。				職員の質の向上		・法人内部研修や、外部の研修に参加して専門的な知識の習得や支援技術の向上を目指します。					
主な行事等		・外出体験 ・夏のお楽しみ会 ・親子遠足 ・親子運動会 ・年末お楽しみ会 ・おはなし会 ・おわかれ会 ・卒園式 ＜季節の行事、あそび＞・お正月あそび ・節分（豆まき） ・ひな祭り ・端午の節句（こどもの日） ・七夕 ・プールあそび ・ハロウィーン ・クリスマス											